

平成11年7月1日付け組織改正について

平成11年7月1日
北陸電力株式会社

当社では、来年3月に実施される送電線の利用拡大による部分的な小売自由化など電気事業を取り巻く環境が歴史的な転換期を迎えていること、また、財務諸表制度の見直しにより連結主体の決算となることによるグループトータルでの収益力の強化と一層の効率化が必要となる情勢等を踏まえ、個別提案型マーケティング活動の積極的展開と北陸電力グループとしての総合効率の向上を図るため、組織改正を7月1日付けで実施いたしました。

1. 個別提案型マーケティング活動の積極的展開

(1) 本店 営業部

- ・ 現行の「営業課」内に、自由化に向けた新たな供給約款や業務運用ルールの作成、支店・支社のお客さま専任スタッフの養成を行う「自由化担当」を設置しました。
- ・ 「エネルギー活用推進室」の電気有効利用に関する計画業務と「サービス課」のお客さまサービス活動業務を統合・再編し、商工分野及び住宅分野をマーケット別に担当する「商工システム担当」及び「住宅システム担当」を設置しました。

(2) 支店・支社 営業部

- ・ 現行の「営業課」内に、「自由化担当」を設置し、北陸電力ブランドを選択していただくため、お客さま専任スタッフによるお客さま訪問活動を強化するなど、きめ細かい営業活動を展開していきます。
- ・ 「営業課」の電気有効利用に関する提案業務と「お客さまセンター」のお客さまサービス活動業務を再編し、商工分野のお客さまへの営業活動を「営業課」に、住宅分野のお客さまへの営業活動を「お客さまセンター」内に集約して、それぞれの分野毎に提案から契約、アフターサービスまで一貫した営業活動を行う体制としました。

(3) 東京支社

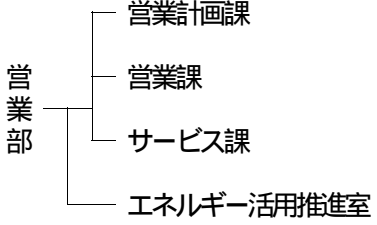
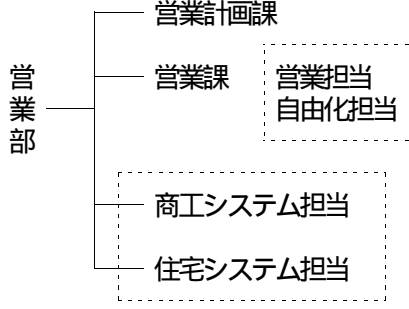
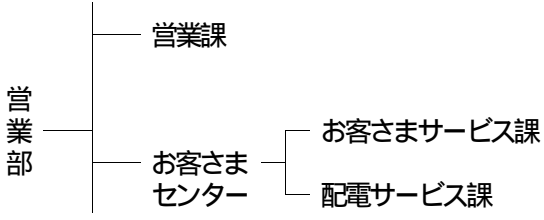
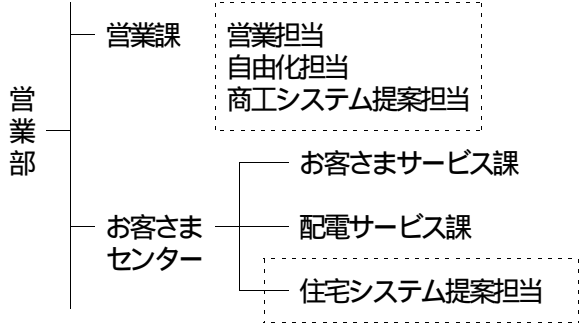
- ・ 新たに専任の部長を設置し、東京における大口お客さまや設計事務所、ディベロッパー、メーカー等へのマーケティング活動の強化を図ります。

2. グループとしての総合効率の向上

- 全社戦略と関連事業戦略の機能を一元化し、北陸電力グループ全体としての総合効率向上の推進を図る体制といたしました。
- ・ 現行の「社長室関連事業担当」の業務を「企画室」に移管し、当社グループ戦略を一元的に検討する新たな「企画室」としました。

以上

本店営業部，支店・支社営業部機構図

| | 現 行 | 改 正 |
|----------|--|---|
| 本店営業部 |  |  |
| 支店・支社営業部 |  |  |

注) 内は変更箇所